

南国市指定
介護サービス



在宅介護の ご案内

—
おうちで過ごしたいを
—
お手伝いします



ちどり

定期巡回・随時対応サービスとは

決まった時間にくる安心

困った時に頼れる安心

24時間365日安心のサービス内容



① 定期巡回サービス (ヘルパーの定期訪問)

1日1回から複数回、
定期的にヘルパーが訪問します。

(訪問の回数や時間は、個々のケアプランによって異なります)

② 随時対応サービス (つながる安心)



不安になったらいつでも相談できます。

③ 随時訪問サービス (いざという時も安心)

急な事態にもヘルパーが訪問します。



- ・ 転倒して動けない
- ・ ベッドから落ちて起き上がれない
- ・ 急な排泄介助
- ・ 高熱や息苦しさ等の急な体調変化

④ 訪問看護サービス (看護ニーズにも対応)

必要に応じて看護職員が訪問します。

(医師の指示書が必要になります)

- ・ 検温、血圧測定、状態観察
- ・ 服薬管理
- ・ 排便コントロール
- ・ 床ずれの処置等



どんな方が利用していますか?

退院直後の方

- 入院前と退院後の生活のギャップ
入院前に比べ、できることが少なくなり
ベッドで横になっていることが多くなるのが不安
- 生活リズムが作れず、生活の質が低下
退院後の生活リズムが作れず、
心身機能の悪化など、生活の質が低下するのが不安

- ① 退院しても住み慣れたこの家で暮らしていきたい
- ② また自分でトイレに行けるようになりたい
- ③ 食事の準備や服薬を忘れずに一人でできるか心配
(本人の声)



- ① 近くに住んでいるが、ずっといる訳にはいかず困る
- ② 離れているので、電話でおかしいと思っても
すぐに駆けつけられない
- ③ リハビリをすれば自分で歩けるようになると
言われているがどうしたらいいかわからない
(家族の声)



認知症で悩んでいる方

- 食事や服薬を忘れてしまう
訪問介護では、毎日複数回の訪問は難しい
- 排泄の失敗があり困っている
訪問介護では、夜間の対応や急な対応が難しい

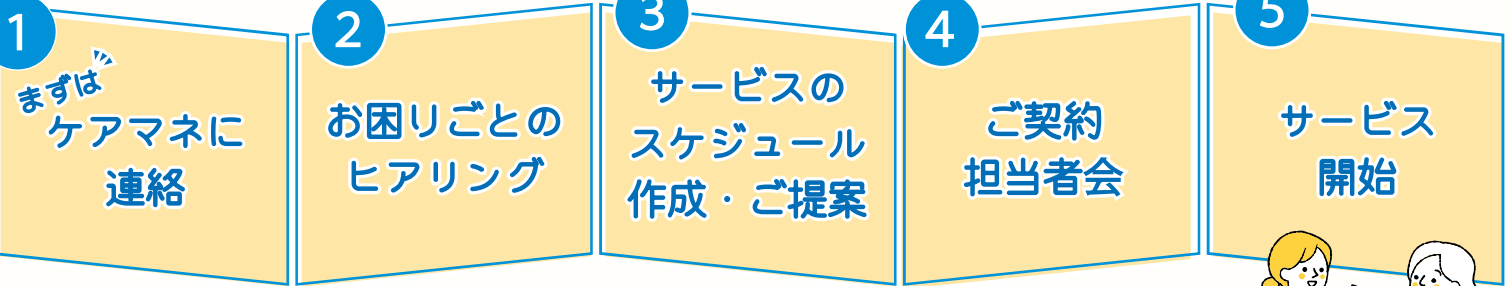
- ① 自分でできることはしているけど、困ったときは助けて欲しい
- ② 時々どうしたらいいかわからなくなる時があり、一人でいると不安だ
- ③ 自分でできていると思っていても、薬の飲み忘れや
部屋が暑いなど困ったことが多かった
(本人の声)



- ① 仕事から帰ると夕食を食べずに待っていることがある
食事を摂れているのか不安だ
- ② 排泄の介助や失敗の対応で自分の睡眠時間も確保できない
- ③ 薬を飲み忘れてることがあるようで、体調が崩れている
支援したいが、自分の家庭や仕事と介護の両立は難しい
- ④ 近くに住んでいるが、ずっといる訳にはいかず困る
(家族の声)

定期巡回・随時対応サービスの利用方法と利用料金

1 利用方法



- ご担当のケアマネジャーに利用したい旨をご連絡ください。
- 担当者がお困りごとをお尋ねしどのようなサービスがご提供できるのかをご説明します。
- ご相談の上、サービス内容・回数・時間帯を調整しプランを提示します。
- 内容についてご説明し、ご契約頂きます。ケアマネジャー主催の介護サービスの担当者会を開催します。
- サービススケジュールに沿ってサービスを提供いたします。



2 利用料金 (令和6年度)

(単位: 円)

	介護・看護利用	介護のみ利用
要介護1	12,725	9,208
要介護2	18,287	14,529
要介護3	26,423	22,522
要介護4	31,913	27,847
要介護5	38,063	33,169

- 南国市在住の要介護の方が対象となります。
- 利用者負担1割として算出しています。
- 訪問介護との併用はできません。
- 医療保険での訪問看護をご利用の場合は別途、医療保険の請求がございます。
- デイサービスやショートステイをご利用の場合は利用日に応じて減算されます。
- 左記の金額は、基本単位数にサービス提供体制加算Ⅰ、総合マネジメント体制強化加算Ⅰ、処遇改善加算Ⅰ、緊急時訪問看護加算Ⅰ(看護利用時)を含めています。
- 左記の金額に初期加算等が加算される場合があります。



24時間在宅介護・看護ちどり

〒783-0006 高知県南国市篠原1818-1コーポスカイラク105

お問い合わせ・ご連絡先



050-4560-3807

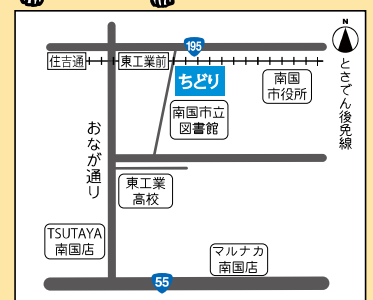
FAX 050-4560-3808

<https://www.kochi-chidori.com>

高知 ちどり



ホームページ



南国市立図書館の北隣

退院後の生活を支えています

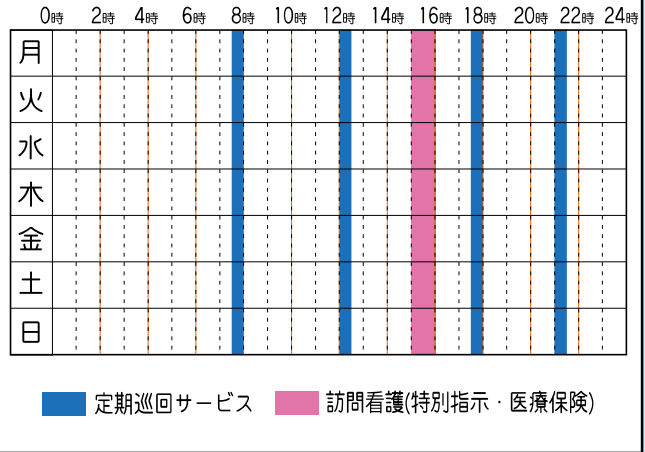


基本情報

生活 男性・独居・認知症・要介護4
 経過 下血・便秘のため入院。
 入院中にADL（日常生活動作）が低下。
 バルーンカテーテルを装着。
 遠方の親族が服薬確認や安否確認を電話で行っている。



退院直後のサービス利用状況



退院直後 退院直後は医療保険+介護保険で充実対応

退院直後の状況

医療保険の特別訪問看護指示書による訪問看護で毎日（14日間）浣腸を実施する。
 排便コントロール、利用者の体調を総合的に管理。
 歩行に関しても訪問看護でリハビリを実施。
 介護保険では、定期巡回サービスにより頻回訪問を行い生活リズムを整えることに努めた。

良くなったことは

排泄の自立 退院直後の集中的な訪問看護の導入により便秘が改善。トイレに自力で行けるようになった。

ADLの改善 退院直後は自力歩行がやや困難であったが、訪問看護によるリハビリと、定期巡回サービスでの朝昼夕夜の4回の訪問によるトイレ誘導や着替えなど離床して動く機会を維持できた。

不安の解消 緊急時には連絡できるので安心した。



状態安定後 状態安定後は介護保険で健康管理

良くなったことは

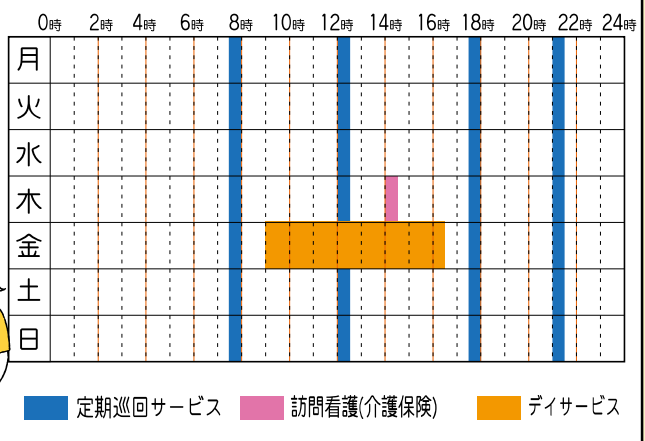
1日4回の訪問による生活全般のサポート
 定期的な訪問により、服薬や食事を時間通り摂ることができ、独居生活を安心して過ごせた。

訪問看護で体調管理
 週1回の訪問看護により体調管理ができた。

介護サービスの併用
 デイサービスの利用もできるので安心できた。
 （※ショートステイの利用も可能）



状態安定後のサービス利用状況



(本人の声)

- 退院直後はトイレや歩行が難しくなり戸惑ったが、助けてもらううちに徐々に以前の様にできることが増えて嬉しい
- デイでの食事やお風呂が楽しみで、リハビリも頑張れる

(家族の声)

- 退院直後に毎日看護師さんが来てくれるので安心できました
- 自分でできることが少しずつ増えて、デイでADLが改善しました
- もしもの時もヘルパーさんや看護師さんが来てくれるので安心です

事業所から

退院直後は不安がたくさんありますが、利用者のその時々状態に合わせてサービスの内容を柔軟に変えていくことで、無理なく生活を整えていき、安心して在宅生活を続けていけます。



お互いの生活を守り

定期巡回・随時対応サービスを利用して

住み慣れたご自宅での生活をサポートします

基本情報

生活 女性・娘夫婦が近隣に住む・軽度の認知症あり・要介護2
経過 社交的な性格で、友人がいる週2回のデイサービスや近隣の友人の訪問が楽しみ。
認知症の影響からか家事は自分でしなくなり、排泄も間に合わず失敗することが多くなった。



サービス利用前

定期巡回・随時対応サービス利用前の状況



(本人)

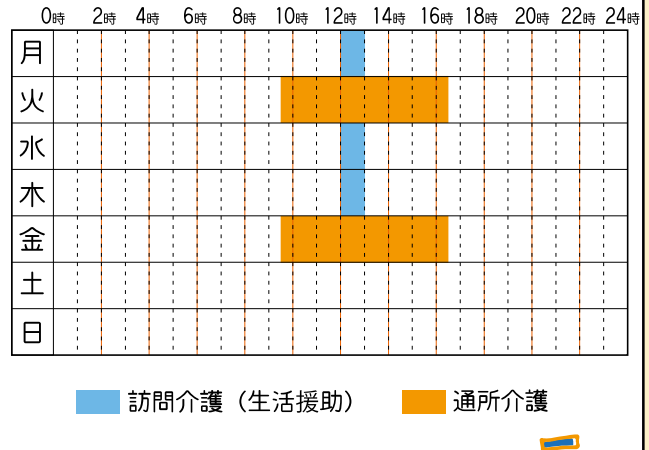
できることは自分でしたいが不安があり、結果としてできないことが多い



(生活について)

排泄の失敗時に娘夫婦に連絡し助けを求めることが多くなってきているヘルパーさんの訪問日を忘れてしまい居宅に入れないことがある

定期巡回サービス利用前のサービス状況



サービス利用後

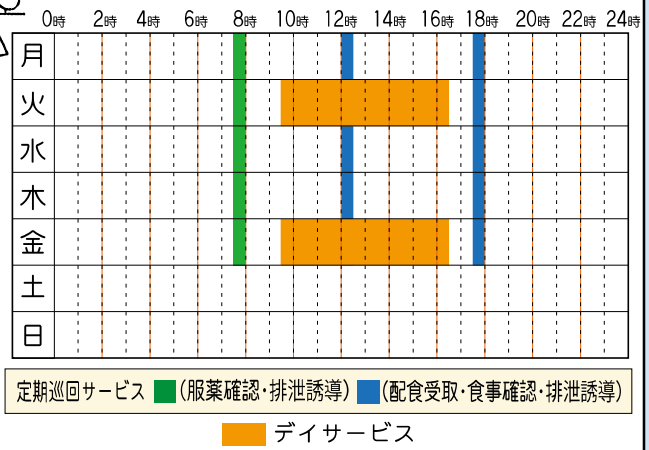
定期巡回・随時対応サービス利用後の状況

良くなったことは

- ① 配食サービス利用による欠食の防止
昼・夕食に配食サービスを利用することで欠食がなくなった
- ② 朝昼夜のトイレ誘導による排泄習慣
朝昼夜の食事時に排泄誘導することにより、定期的な排泄習慣を確保し夜しっかりと寝ることができるようになった
- ③ 不安の解消
緊急時にはコールできるので安心できた



定期巡回サービス利用後のサービス状況



- ① 服薬忘れなどで体調を崩すことがなくなって安心だ
- ② トイレ誘導もしてくれるし、万一失敗しても決められた時間に来ってくれるから安心して待てる
- ③ 大好きなデイサービスも続けられるし、毎日楽しく過ごせる

(本人の声)



- ① デイサービスの無い日中も、何かあればヘルパーさんや看護師さんが対応してくれるので安心して仕事に行けるようになった
- ② 本人の不安が少なくなったようで、家族と話す機会も多くなった
- ③ 生活リズムができて、夜も対応してくれるので助かった

(家族の声)



事業所から



住み慣れたご自宅で自分らしく過ごしていくためにサポートしていきます。困ってからではなく、在宅生活ができていううちから利用することで、できるだけ今までと変わらず生活できるよう支えています。

もっと知りたい!
ここが気になる

Q&A

よくあるご質問

Q1 今、**デイサービス**を利用しています。
引き続き利用できますか?

A **デイサービスの利用を継続**できます

以下のサービスと併用利用ができます。

- ・ デイサービス・通所リハビリ・ショートステイ・訪問入浴
- ・ 福祉用具・訪問看護ステーション以外の訪問リハビリ etc.

Point

デイサービスやショートステイなどを利用した場合は、減算または日割り計算されます。

Q2 **訪問介護との違い**は?

- A**
- ① 安否確認や服薬確認等の短時間・複数回訪問が可能**
 - ② 24時間365日の対応が可能**

訪問介護ではサービスとサービスの間を2時間以上空ける必要がありますが、定期巡回サービスでは必要な時間に必要なサービスをうけることができます。

24時間365日の連絡・対応体制があり、早朝・夜間・深夜のサービスも可能です。緊急時の連絡、対応もいつでも可能です。



Q3 1回の**訪問時間**は?

A 原則**10～20分**です

実施するサービスによりますが、原則として10～20分程度、ご自宅を巡回訪問します。もちろん、入浴の際などは20分を超えてサービスを行います。

Q4 随時対応の際の**追加料金**は?

A **追加料金はかかりません**

随時対応サービスを利用した際も追加費用はございません。「定期巡回・随時対応サービス」の報酬はひと月あたりでの定額です(包括報酬)。随時対応サービスの利用もひと月の定額費用に含まれます。サービスを利用しない日があっても定額となります。

Q5 **家族が遠方**でも使えますか?

A **家族が遠方で独居でも利用可能**です

利用者様が必要な場合は通信機器を用意し、24時間オペレーターと話すことができます。独居の方は一人で不安なことも多く、オペレーターと話すだけでも安心して生活することができます。必要に応じてヘルパーが訪問しますので、ご家族も安心です。

Q6 一度契約したら
ずっと使う必要がありますか?

A **柔軟にサービス変更が可能**です

状態が安定して1日複数回の訪問が必要なくなれば、月の途中でも訪問介護やその他のサービスへ移行することができます。再度、状態が悪化した時に定期巡回・随時対応サービスに切り替えるなど、柔軟にサービス変更ができます。

Q7 **難病**や**ターミナルケア**(看取り)には
対応できますか?

A **難病**や**ターミナルケア**もご相談ください

定期巡回・随時対応サービスは、介護と看護が連携し緊急時の駆け付けも可能なサービスです。状態に応じてサービスの時間や回数を調整しながら対応します。パーキンソン病などの難病の対応やがん末期・老衰等の看取りの対応も行っております。

